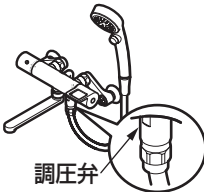
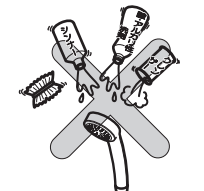


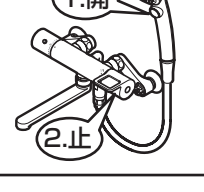

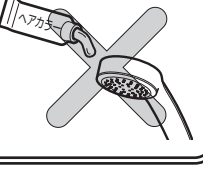
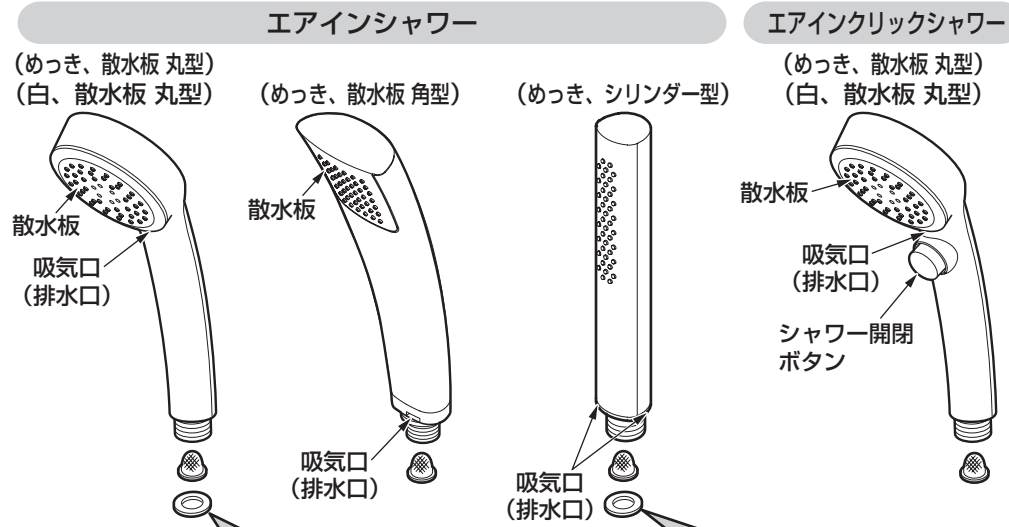


## ⚠ 注意

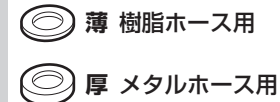
禁止	<b>エアインクリックシャワー</b> クリックタイプに接続されている調圧弁は外さない 調圧弁を使用しなかった場合、シャワーホース内の水圧が高くなり、シャワーホースが破損したり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	 調圧弁
	<b>中性洗剤以外は使用しない</b> 中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。	
	<b>シャワーヘッドを浴槽や洗面器などに水没させない</b> 断水した場合など逆流するおそれがあります。また、吸気口にゴミや髪の毛などが詰まり、機能を損なうことがあります。	 吸気口
必ず実行	<b>凍結が予想される場所で使用する場合は、凍結予防を確実に行う</b> 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	<b>エアインクリックシャワー</b> 使用後は、必ずシャワーから水を出した状態にして、水栓の切替ハンドルで水を止める シャワー開閉ボタンにて、長時間水を止めた場合、シャワー散水板から水漏れするおそれがあります。	
	<b>エアインクリックシャワー</b> シャワー開閉ボタンはゆっくり操作する 急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
禁止	<b>化粧品などをシャワーヘッドに付着させない</b> 樹脂製部品にクレンジング剤、整髪料、洗髪料、ヘアカラーなどを付着させたまま放置すると、変色や破損のおそれがあります。万一、付着した場合はすぐに水で洗い流してください。	

## シャワーバリエーション

※商品によりいずれかのシャワーがセットされます。



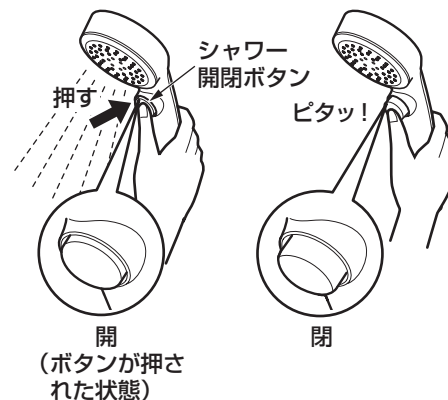
エアインシャワー（めっき）で散水板が丸型とシリンダー型にはスペーサーが入ります。シリンダー型はホースの種類によりスペーサーの厚みが異なります。



## 使いかた

### シャワーの使いかた

エアインクリックシャワーの場合



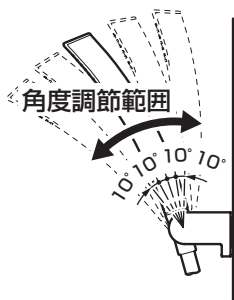
### シャワー開閉ボタンを押す。

シャワーを一時的に止めることができます。

※シャワー開閉ボタンはゆっくり操作してください。ウォーターハンマー現象が発生する場合があります。

※使用後は、必ずシャワーから水を出した状態にして、水栓の切替ハンドルで水を止めてください。

# 角度調節式ハンガーの使いかた



## シャワーハンガーにシャワーヘッドを確実にセットして角度を変える。

お好みの位置にあわせてください。

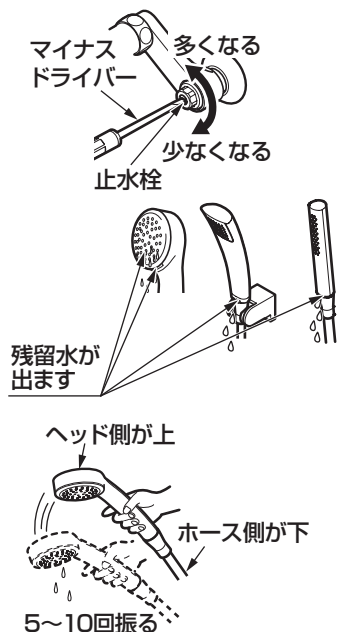
- ※シャワーヘッドの角度によっては、水を止めたときに水垂れする場合があります。その場合は角度を調節してください。
- ※シャワーヘッドの流量を調節してご使用ください。シャワーヘッドの流量が多すぎると、シャワーの勢いで角度が変わったり、シャワーヘッドが外れたりすることがあります。

### 豆知識

「エアインシャワー」とは、吸気口から取り入れた空気を水に混入することにより、少ない流量でもたっぷり感のあるやさしい浴び心地のシャワーです。

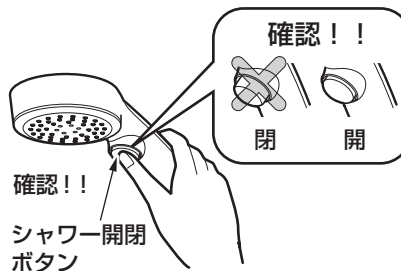
### 注意

- 空気を混入するためシャワーヘッド内部で吸気音が発生しますが故障ではありません。
- 水圧が高い状態で使用すると使用中に吸気口から水が垂れるおそれがあります。この場合は、水栓本体の止水栓で流量を調節してください。
- シャワーを止めたあと、シャワーヘッドからしばらく水が排出されます。これはシャワーヘッド内部の残留水を排出させているためです。数分間止まらないときは、ハンドルが完全に閉まっているか確認してください。
- 残留水を強制的に排出させたい場合は、シャワーヘッドを右図のように、向きに注意して5～10回振ってください。
- シャワーヘッドは、ぶつかけたり、落としたりしないでください。シャワーヘッドの内部には機能部品が搭載されています。落下などにより衝撃を受けると破損し、機能に障害をきたすおそれがあります。
- 瞬間式給湯機の場合、給水温度の高い夏場において、吐水量を少なくして使うと給湯機が着火しないことがあります。この場合には、給湯機の設定温度を下げてください。



# 凍結予防の仕方 (凍結が予想される場所でご使用になる場合)

- シャワーが凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- 凍結のおそれがある場合は、シャワー周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。



1. エアインクリックシャワーの場合は、シャワー開閉ボタンが「開」の状態にしてホースの水を抜く。
2. シャワーヘッドを水が出なくなるまで振る。
3. 床に置く。

# 日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

## 吸気口のお手入れ



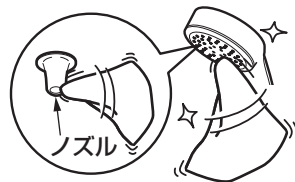
空気を吸引する吸気口(排水口)が詰まると、十分に機能を発揮しなくなるほか、スムーズに残留水が排出できなくなる場合があります。詰まった場合は、安全ピンなどで取り除いてください。

### ご注意

- エアインシャワーを、
- ・浴槽や洗面器などに水没させない。
  - ・洗剤などに漬けて洗わない。
- エアインシャワーを水没させると、吸気口などから水中のみや髪の毛、洗剤を吸い込み、詰まりの原因となります。



## 散水板のお手入れ



ノズルが詰まると流線が乱れる場合があります。水またはぬるま湯に浸した布をよく絞ってノズルを傷つけないように、軽く汚れをふき取ってください。強い力でふいたり、こすった場合、ノズルが破損したり、変形してさらに流線が乱れるおそれがありますのでご注意ください。